

問合先／総務課 (979-8103)

町では、東日本大震災発生を受けて、計画していた防災資機材の整備計画の実施を早めるため、6月議会に災害対策事業の予算を増額補正しました。

放射線量の測定

福島第1原子力発電所の事故により、放射能汚染が懸念されています。

町では、6月16日に町内18箇所まで職員が県の指導を受けて、放射能の測定を行いました。いずれの地点においても健康への影響を心配する必要がない基準値0.153マイクローシーベルトを大幅に下回る値でした。

また、将来を担う子どもたちの安全を確認するため、教育関連施設を中心に専門機関による測定調査を数回実施することにしました。今後は町ホームページなどで測定結果を公表します。

農作物の測定については、農協などに支援をすることにしました。

町の水道水については、5月に上水・簡水を含め、放射性物質測定を実施し、安全であることを確認しました。

【水道水の放射性物質測定】

測定箇所

第1浄水場系湧水、第2浄水場系湧水、第3浄水場系地下水、肥田浄水場系地下水、畑浄水場系湧水

検査項目

放射性ヨウ素131、放射性セシウム134、放射性セシウム137

検査結果
いずれも検出されず



▲防波堤が決壊されている状況 (岩手県山田町)



▲津波により町が壊滅している状況 (岩手県山田町)

東日本大震災 被災地支援を通して 地震発生から6か月

静岡県は、被災地の後方支援本部となっている岩手県遠野市を拠点に、山田町・大槌町へ県と市町の職員を派遣し支援活動を行っています。函南町においても職員を派遣し、9月末までには8人の派遣を予定しています。
また、町長と担当課職員が被災地を調査し、防災体制の更なる拡充に活かしていくことにしました。

被災地の教訓と防災まちづくり 町長 森延彦

大津波により押し流されたまち。あまりの惨事に言葉を失し、立ちつくしました。大量のがれきの山、使えない車の山、陸に流された多くの船、自然の脅威をまざまざと感じ、亡くなられた人・行方不明者の人たちのご冥福と1日も早い復興を祈りました。

岩手県山田町の沼崎喜一町長は、「津波に対する油断があった。」と。これまでも津波被害があり、大規模な堤防が作られたが、それを乗り越え平地のまちは全滅。「常日頃から町民や役場の防災意識を高める。特に迅速な避難が大事だ。」と語り、既にまちの復興ビジョンを作り、復興に取り組んでいる。

福島県南相馬市の桜井勝延市長は、地震と大津波による甚大な被害に加え、原子力発電所事故と対策に日夜奮闘され「7万2千人いた市民のうち死者6百5人、行方不明者68人。現在は3万人強の住民が残り、他の人たちは他市町に避難している。」



▲南相馬市長を訪れる森町長

つ戻ってくるのか。「まちづくりは180度転換が必要。」津波被害を受けた広大な田畑は「農地に戻ることは難しいのでは。」と、原発事故対策と復興に向けて苦悩を語ってくれた。
東日本大震災は他人事ではなく、多くの教訓を残している。静岡県では東海地震の被害想定がされており、町でも対策が急がれる。
・危機意識をもった防災体制の強化と実践的訓練。運動公園の早期整備による広域防災拠点とヘリポートの確保。東駿河湾環状道路の早期開通による緊急輸送路搬送路の確保。
・国(国土交通省)、県、県東部・伊豆の市町、自衛隊、消防など広域防災体制の強化。
・1人暮らしや弱者対策、自主防災組織の強化。家屋の耐震化などに取り組んでいる。

段ボール間仕切りの購入

避難所生活においては、プライバシーを確保するために段ボールによる間仕切りが効果的だったことから、段ボールの間仕切りを購入しました。

8月28日(日)、函南中学校体育館で函南町総合防災訓練を実施し、購入した段ボールによる間仕切りを使用した避難所設営訓練を実施しました。



▲函南町総合防災訓練での避難所設営訓練の様子

飲料水パック詰め機の購入

地震においては、ライフラインは壊滅的な打撃を受けます。中でも飲料水の確保は初期段階においては非常に重要となります。

そこで、飲料水を確保するために飲料水パック詰め機を購入することにしました。



▲購入予定の飲料水パック詰め機

誘導サインの導入・設置

町の人口は中心市街地に集中していません。新戸の世帯も多く避難所の周知ができていない現状も想定されていることから、誘導サインの導入・設置を行い、災害発生時に速やかに避難できるようにします。

1人暮らし対策

1人暮らしの高齢者など、地域で安心して生活できるよう、民生委員・児童委員が「災害時一人も見逃さない運動」を展開しています。要援護者の把握、災害時巡回台帳や災害支援マップの作成に取り組んでいます。

被災地からの避難者数

3月16日から8月末までの人数は、55人。8月末現在町内に暮らす避難者数は、11人。